

1.復習

- 1997年 地球温暖化防止会議 (COP3)
 - ① _____ 採択
 - 地球温暖化に対する初めての国際的な取り決め。
 - 各国の具体的な CO₂ 削減数値目標を設定。(EU8%、米国7%、日本6%など。)
 - 問題点：② _____ に排出削減義務がない。
 - アメリカなどの大国の途中離脱。
- 2015年 気候変動枠組み条約第21回締約国会議 (COP21)
 - ③ _____ が採択
 - 京都議定書に代わる2020年以降の新たな温暖化防止の取り決め。
 - 発展途上国も含むすべての国が参加。
- 2021年 国連気候変動枠組条約第26回締約国会議 (COP26)

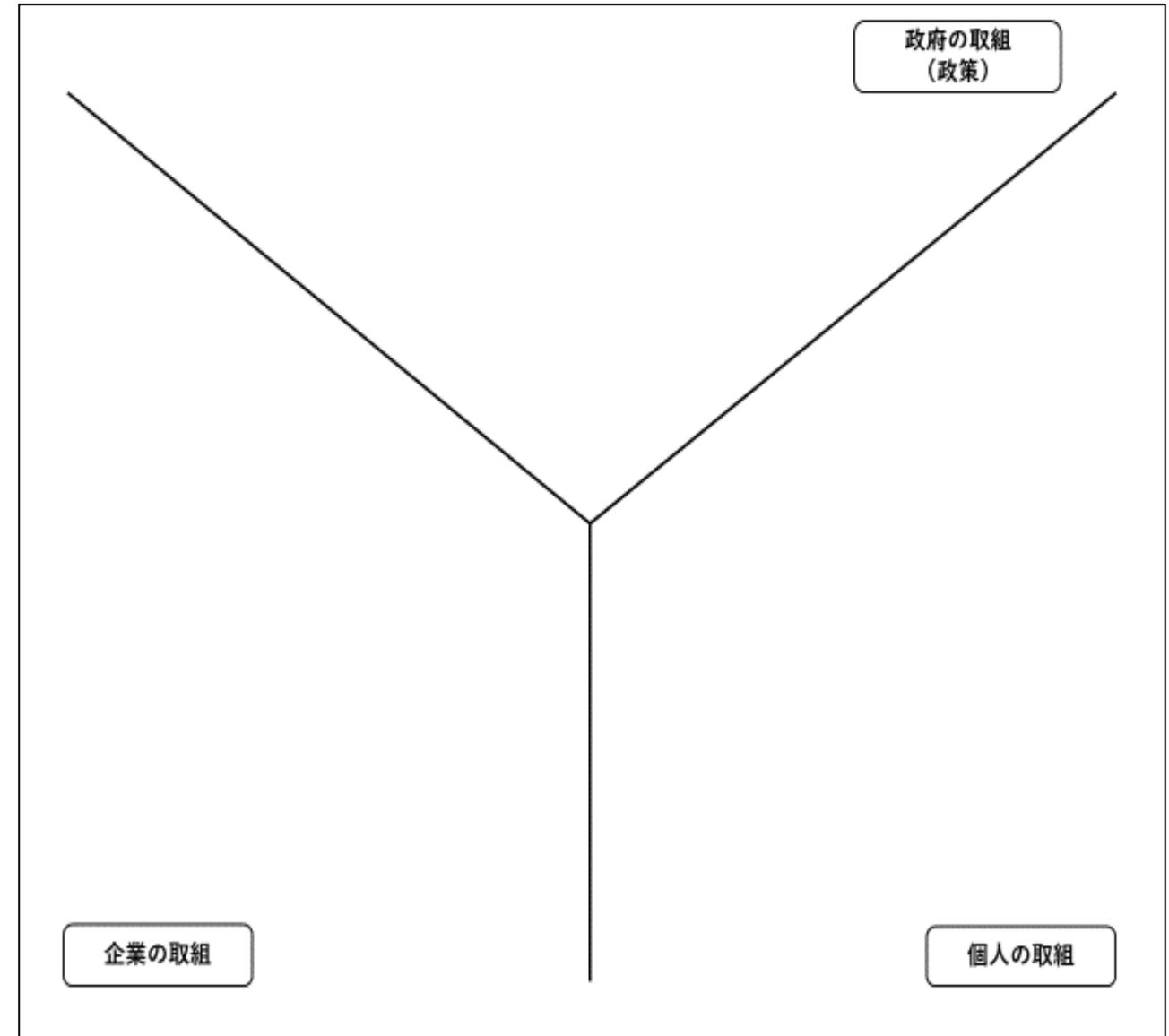
	パリ協定 (2015年採択)	京都議定書 (1997年採択)
目的	産業革命前からの気温上昇を④ _____ 度未満に抑えることを目指し、⑤ _____ 度に抑える努力を追求。	(条約で、大気中の温室効果ガス濃度を安定化させると規定)
対象国 (温室効果ガスの削減実施義務のある国)	⑥ _____ 力国・地域 (途上国含む)	38カ国・地域 (先進国のみ)
長期目標	できるだけ早く世界の温室効果ガス排出量を頭打ちにし、今世紀後半に実質⑦ _____ にする。	なし

2.ニュース視聴①

- Q1 どの国の外務大臣が意見を述べているか。
- Q2 (COP26に出席している)各国代表者において何に対して対策を取るよう訴えているか
- Q3 専門家は、この国はいつまでに、どうなる可能性があるかと述べているか。
- Q4 なぜ屋外でメッセージを発信していると思うか。

3.ワーク

○持続可能な国際社会の実現に向けて、どのように貢献できるかを考えてみよう！



4.授業の感想